

富山大学教育学部附属中学校

令和6年度 教育研究協議会のご案内

(第2次案内)

主体性の高まりをめざす課題学習

— 「見方・考え方」を働かせ、「深い学び」を実現する授業づくり — 【4年次】



令和6年6月7日(金) 午前の部 9:00 ~ 11:55
午後の部 13:10 ~ 17:00

8:30	9:00	9:25	9:40	10:30	10:45	11:55
受付	開会	全体発表	移動	公開授業Ⅰ(50分) 国語(3年)、美術(3年) 数学(2年)、理科(1年)	移動	部会協議Ⅰ(70分) 国語(3年)、美術(3年) 数学(2年)、理科(1年)

午後からの参加も可能です。

全体発表

「見方・考え方」を働かせ、「深い学び」を実現する授業づくり
— 「深い学び」の評価 —

研究主任 本江 信一郎

12:50	13:10	14:00	14:15	15:25	15:45	17:00
受付	公開授業Ⅱ(50分) 家庭(3年)、社会(2年) 保健体育(2年)、英語(1年)	移動	部会協議Ⅱ(70分) 家庭(3年)、社会(2年) 保健体育(2年)、英語(1年)	移動	講演	閉会

講演

「生徒主体の学習評価を通じた授業改善の在り方
～ 一人一台端末で作成する評価履歴の活用 ～」

講師：早稲田大学教職大学院 教授 田中 博之 先生

〔略歴〕大阪大学人間科学部卒業後、大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程在学中に大阪大学人間科学部助手となり、その後大阪教育大学専任講師、助教授、教授を経て、2009年4月より現職。総合的な学習のカリキュラム開発、情報教育や小学校英語教育のカリキュラム・単元開発、「主体的・対話的で深い学び」の授業研究、学級力の研究、学力調査の研究など、これからの21世紀の学校に求められる新しい教育をつくり出していく先進的な研究に従事。NHK「ニュース深読み」「ニュース7」「視点・論点」、テレビ東京「ビジネスサテライト」、読売新聞「教育ルネサンス」他、メディア出演多数。

〔主な著書〕「授業で使える！教師のためのChatGPT活用術」学陽書房(2024.2)、「子どもの自己成長力を育てる」金子書房(2023.2)「教科別でわかる！タブレット活用授業」学陽書房(2022.3)「高等学校 探究授業の創り方—教科・科目別授業モデルの提案」学事出版(2021.12)

